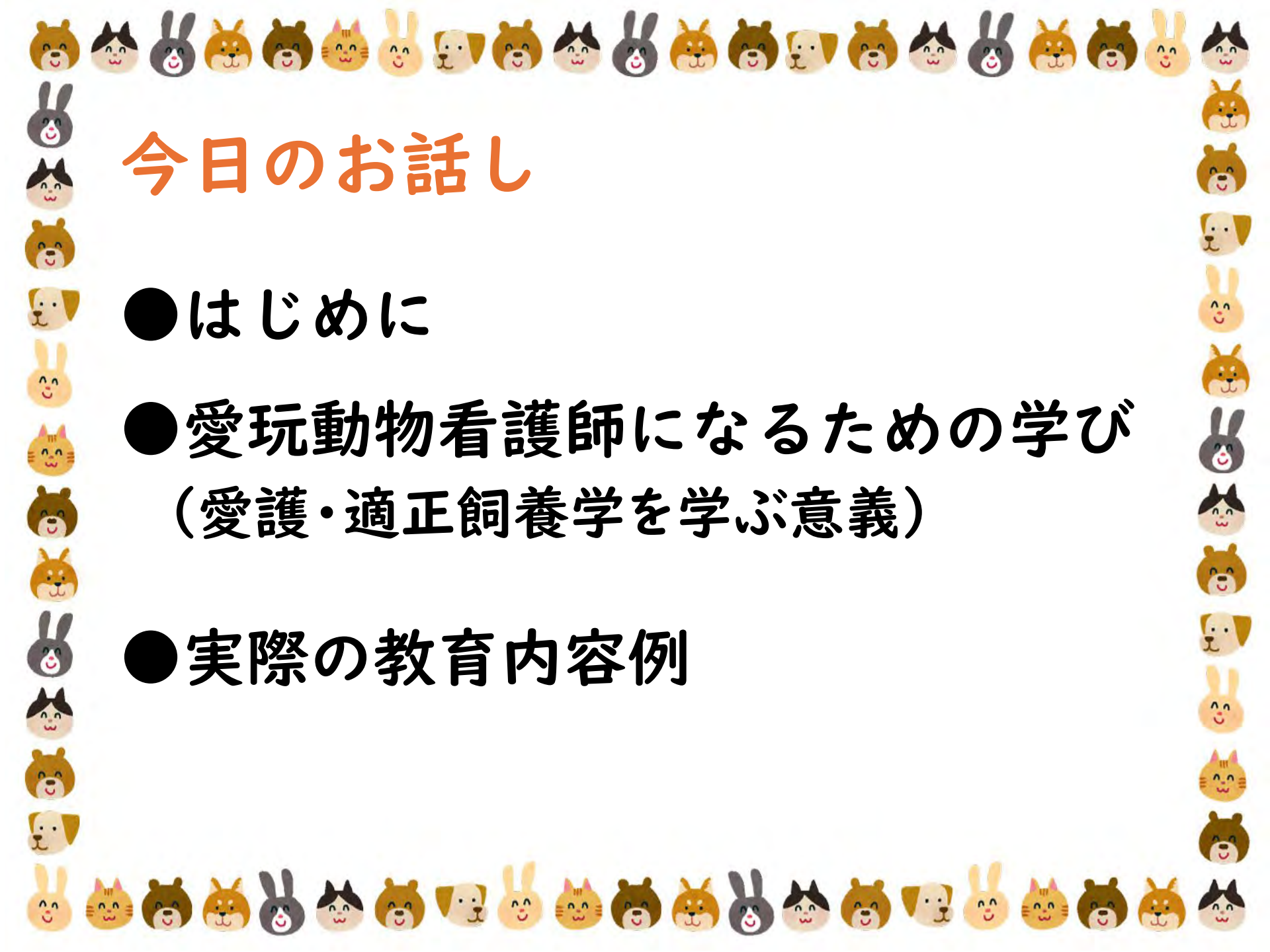


愛玩動物看護師

－教育内容と活躍の場－

帝京科学大学生命環境学部アニマルサイエンス学科教授・附属動物病院院長
(公社) 日本獣医師会動物福祉・愛護職域担当理事
(公社) 大阪府獣医師会会長

獣医師・博士(獣医学) 佐伯 潤

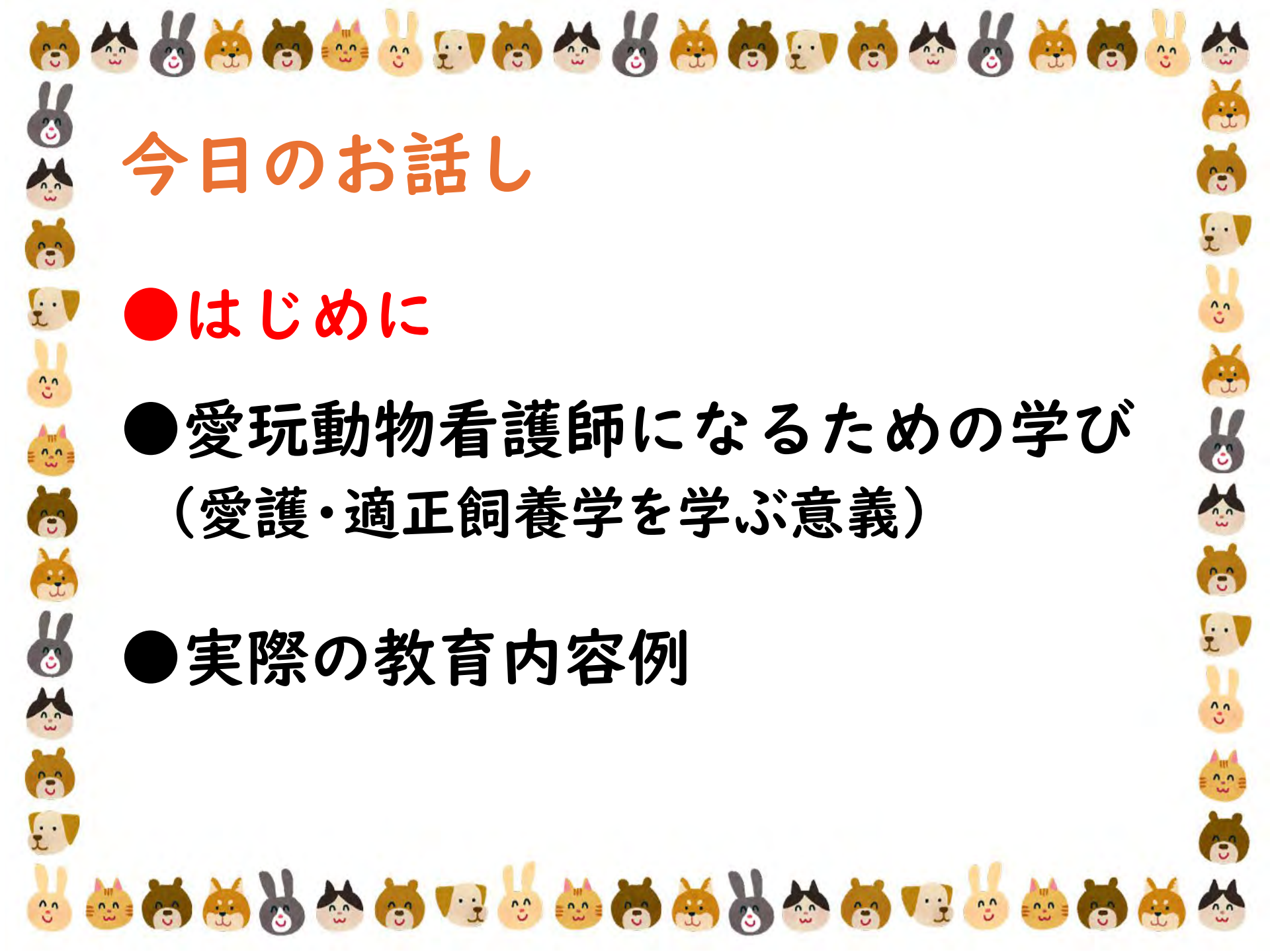


今日のお話し

●はじめに

●愛玩動物看護師になるための学び
(愛護・適正飼養学を学ぶ意義)

●実際の教育内容例



今日のお話し

●はじめに

●愛玩動物看護師になるための学び (愛護・適正飼養学を学ぶ意義)

●実際の教育内容例

まずは自己紹介



アニマルサイエンス学科動物看護福祉コース
授業・実習・附属動物病院での診療・研究



専門：法獣医学、災害獣医学
人獣共通感染症、臨床獣医学など

まずは自己紹介

大阪府和泉市で25年以上診療



大阪ペピイ動物看護専門学校
OSAKA PEPPY ANIMAL NURSING COLLEGE

10年以上、臨床獣医学の授業を担当
動物看護師統一認定機構の設立や運営
に携わる

愛玩動物看護師制度とのかかわり

統一認定試験実施
高位平準化カリキュラム策定
動物看護師統一認定機構

全日本獣医師
協同組合
理事

農林水産省・環境省

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会

中央環境審議会動物愛護部会 獣医事審議会

獣医事審議会免許部会
中央環境審議会動物愛護部会愛玩動物看護師
小委員会（合同会合）

日本小動物
獣医師会
副会長

日本獣医師会
理事

国家試験
（一財）動物看護師統一認定機構

統一認定機構
理事

ペピイ動物看護専門学校

教育と獣医臨床

帝京科学大学

1989年：日本獣医師会で検討

長い経緯がある

2000年代：動物看護師が診療現場で存在感

2010年：宮崎県で口蹄疫まん延▶獣医師以外の動物専門職
の必要性が認識される
農林水産省が10年ごとに策定する
「獣医療を提供する体制の整備を図るための基本方針」
への盛り込み

2011年：動物看護師統一認定機構設立▶認定動物看護師制度
教育の高位平準化と全国一斉統一試験の実施

認定動物看護師登録：2万人以上＋獣医療基本方針の見直
▶国家資格化への動き

2019年：愛玩動物看護師法成立

1989年：日本獣医師会で検討

長い経緯がある

2000年代：動物看護師が診療現場で存在感

AHT

2010年：宮崎県で口蹄疫まん延▶獣医師以外の動物専門職の必要性が認識される
農林水産省が10年ごとに策定する
「獣医療を提供する体制の整備を図るへの盛り込み

獣医療補助者

主として獣医療現場での活躍

認定動物看護師制度

教育の高位平準化と全国一斉統一試験の実施

認定動物看護師登録：2万人以上＋
▶国家資格化への動き

認定動物看護師

2019年：愛玩動物看護師法成立

愛玩動物看護師

獣医師

農林水産省

▶ 獣医療

安全な食糧供給



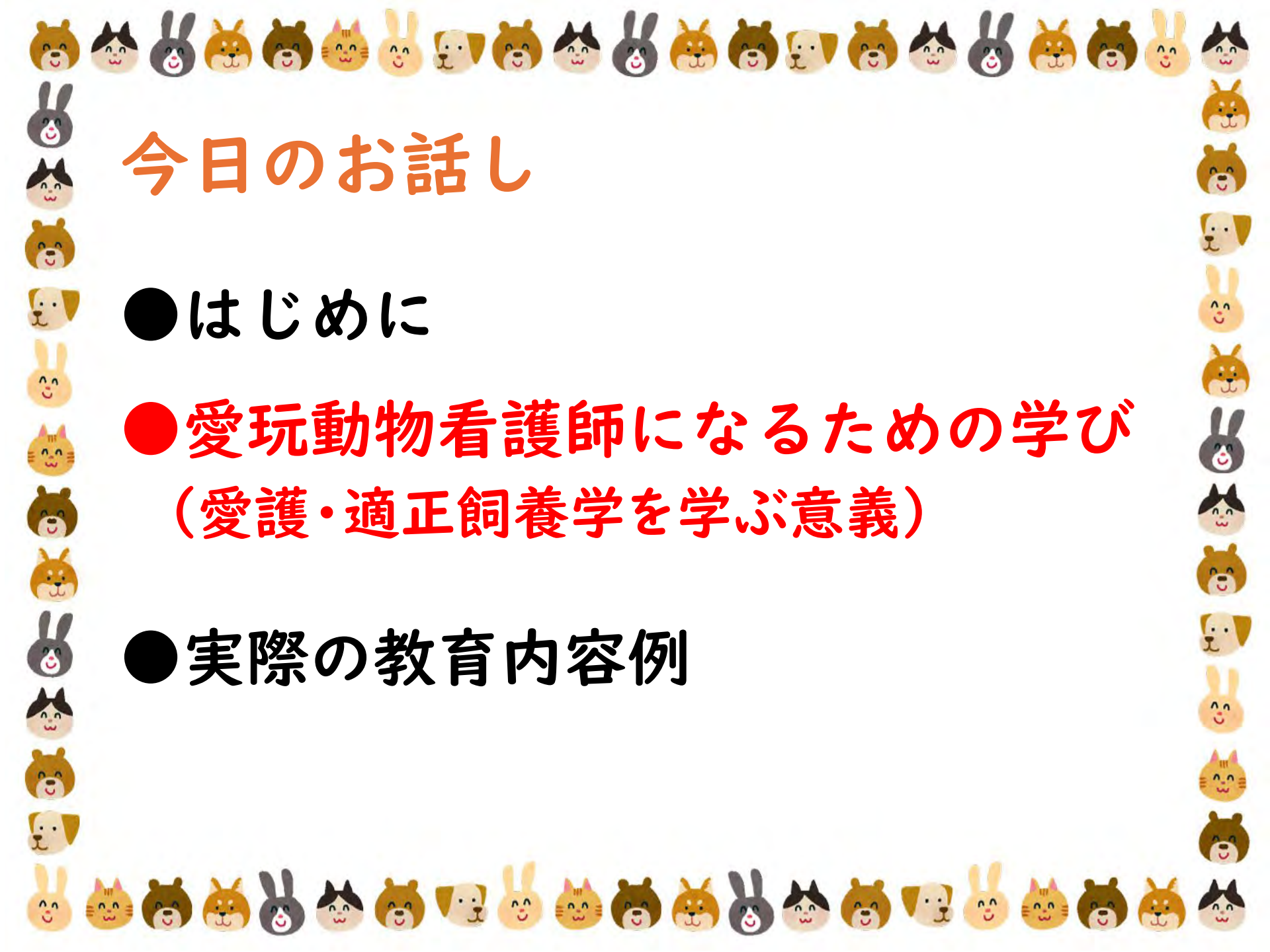
愛玩動物看護師

農林水産省▶ 獣医療

環境省▶ 適正飼養

人と動物の共生





今日のお話し

●はじめに

●愛玩動物看護師になるための学び
(愛護・適正飼養学を学ぶ意義)

●実際の教育内容例

農林水産省

環境省

愛玩動物看護師



獣医療



動物取扱業



愛玩動物看護師



獸医療
衛生管理

農林水産省



適正飼養



環境省

動物愛護及び管理に関する法律

適正飼養とは

第2条（基本原則）

動物が**命あるもの**であることにかんがみ、何人も、動物をみだりに殺し、傷つけ、又は苦しめることのないようにするのみでなく、**人と動物の共生に配慮しつつ、その習性を考慮して適正に取り扱う**ようにしなければならない

何人も、動物を取り扱う場合には、その飼養又は保管の目的の達成に支障を及ぼさない範囲で、**適切な給餌及び給水、必要な健康の管理並びにその動物の種類、習性等を考慮した飼養又は保管を行うための環境の確保**を行わなければならない

愛玩動物の愛護・適正飼養分野の業務

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会報告書

- 動物取扱業者への指導監督や飼い主対応を行う動物愛護管理担当職員
- 人と動物の共生に必要な基本的なしつけ等の支援
- 動物のライフステージに合わせた適正な栄養管理に関する支援
- 動物に対する日常の手入れ、グルーミング等及び高齢動物に対する安全な生活環境の提供に資する支援
- 動物介在教育(AAE)、動物介在活動(AAA)及び動物介在療法(AAT)における技術提供及び指導
- 動物飼養の困難者(高齢者)等に対する飼育支援、技術提供等
- 災害発生時における被災動物の適正飼養や保管・管理のための技術的支援

動物の飼養管理指導・支援業務



環境省の主務する分野

愛玩動物看護師資格の大きな特徴

愛玩動物看護師になるための学び—履修科目—

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会報告書

1. 基礎動物学

生命倫理・動物福祉
動物形態機能学
動物繁殖学
動物行動学
動物栄養学
比較動物学
動物看護関連法規
動物愛護・適正飼養関連法規

2. 基礎動物看護学

動物看護学概論
動物病理学
動物薬理学
動物感染症学
公衆衛生学

4. 愛護・適正飼養学

愛玩動物学
人と動物の関係学
適正飼養指導論
動物生活環境学
ペット関連産業概論

3. 臨床動物看護学

動物内科看護学
動物外科看護学
動物臨床看護学総論
動物臨床看護学各論
動物臨床検査学
動物医療コミュニケーション

5. 実習

動物形態機能学実習
動物内科看護学実習
動物臨床検査学実習
動物外科看護学実習
臨床看護学実習
動物愛護・適正飼養実習
動物看護総合実習

農林水産省

環境省

基礎動物学

愛護適正飼養学

基礎動物看護学

臨床動物看護学



愛玩動物看護師

獣医療



地域・社会

農林水産省

基礎動物学

基礎動物看護学

臨床動物看護学



愛玩動物

愛玩動物看護師

環境省

愛護適正飼養学



多くの動物種
(愛護動物)

愛玩動物看護師になるための学び—履修科目—

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会報告書

1. 基礎動物学

生命倫理・動物福祉
動物形態機能学
動物繁殖学
動物行動学
動物栄養学
比較動物学
動物看護関連法規
動物愛護・適正飼養関連法規

2. 基礎動物看護学

動物看護学概論
動物病理学
動物薬理学
動物感染症学
公衆衛生学

4. 愛護・適正飼養学

愛玩動物学
人と動物の関係学
適正飼養指導論
動物生活環境学
ペット関連産業概論

3. 臨床動物看護学

動物内科看護学
動物外科看護学
動物臨床看護学総論
動物臨床看護学各論
動物臨床検査学
動物医療コミュニケーション

5. 実習

動物形態機能学実習
動物内科看護学実習
動物臨床検査学実習
動物外科看護学実習
臨床看護学実習
動物愛護・適正飼養実習
動物看護総合実習

適正飼養指導論	
愛玩動物の効用や飼養目的等を理解した上で以下の「到達目標」の内容を理解する	
1. 愛玩動物の飼養	適正飼養とは？
2. 適正飼養の推進	動物が関連する社会問題
3. 災害危機管理と支援	同行避難の意義と災害支援
4. 動物愛護管理行政	動物愛護管理行政の役割

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会報告書

動物生活環境学

動物の行動様式を理解した上で、以下の「到達目標」の内容を通じて
人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。

- 1. 飼養環境整備
- 2. ペットツーリズム関連施設、ドッグラン
- 3. 保護収容施設
- 4. ペットへの教育・訓練施設
- 5. 動物介在教育施設
- 6. ペット飼育のマナー・事故やケガ等のリスクへの対応

ペット関連産業概論

ペット関連産業に従事する者としての**職業倫理・行動倫理**を理解するとともに、ペット飼養のニーズや形態、ペット関連産業を構成する業種の概要、動物取扱業における**動物取扱責任者**としての実践的知識や手法を学ぶ。

1. ペット関連産業における職業倫理（行動倫理を含む）
2. ペットの飼養実態と市場規模
3. 各ペット関連産業の現状と課題
4. 動物取扱業

動物取扱責任者

動物取扱責任者の選任要件
第22条 第一種動物取扱業者は、事業所ごとに、環境省令で定めるところにより、当該事業所に係る業務を適正に実施するため、十分な技術的能力及び専門的な知識経験を有する者のうちから、動物取扱責任者を選任しなければならない
十分な技術的能力及び専門的な知識経験を有する者（以下のいずれか）
● 獣医師又は愛玩動物看護師の資格取得者
● 必要な経験と知識を有する者
▶ 必要な経験（以下のいずれか）
・ 第一種動物取扱業の種別に係わる半年間以上の実務経験
・ 動物の種類ごとに実務経験と同等と認められる1年間以上の飼養に従事した経験
▶ 知識（以下のいずれか）
・ 第一種動物取扱業の種別に係わる知識及び技術について1年間以上教育する学校等を卒業
・ 公平性及び専門性を持った団体が行う客観的な試験によって、第一種動物取扱業の種別に係わる知識及び技術を習得していることの証明

動物取扱責任者

第一種動物取扱業で指導的な役割



- ・ しつけや栄養管理に関する指導
- ・ 購入希望者に対する動物の特徴や適切な飼養方法等についての説明
- ・ 飼養管理基準の遵守指導

事業所ごとに配置する必要性

愛玩動物看護師になるための学びー愛護適正飼養学ー

適正飼養指導論

啓発・指導

行政

適正飼養とは・動物愛護管理行政
指導や支援の必要性（不適正飼養、多頭飼育、災害時）

社会

犬・猫の適正な飼養
ペットツーリズム
災害時の飼養
保護救護施設
動物介在教育
しつけ・マナー

動物生活環境学

愛玩動物看護師
として必要な知識

企業
業界

動物取扱業の倫理
動物取扱責任者
関連産業への理解

ペット関連産業論

愛護適正飼養分野各科目



動物愛護管理法の目的・理念
動物の適正飼養管理と共生社会の実現

愛玩動物看護師



人と動物を結びつけ、共に幸せにする仕事

人と動物がかかわる多くの業種で活躍できる

動物取扱業

- ・動物の適正な取り扱い
- ・適正飼養指導
- ・教育や研究

などなど



動物販売業等



水族館



動物園

実験動物施設

- ・実験や実験補助、研究
- ・動物の適正な取り扱い
- ・動物福祉への配慮
- ・健康管理
- ・臨床検査



などなど





ペット可の宿泊施設

ペットツーリズム

- ・適正飼養指導
 - ・健康管理
 - ・衛生管理
- などなど



フェリー・クルーズ船



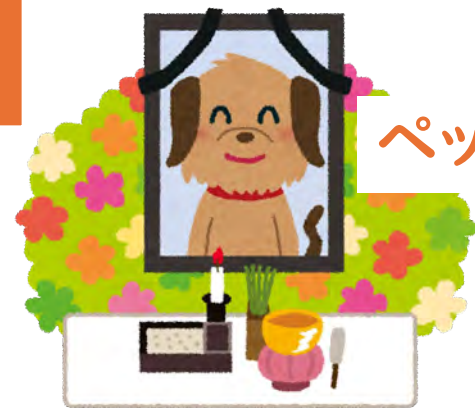
エアライン

フードメーカー



ペット関連産業

- ・研究開発
- ・顧客サービス対応
- ・適正飼養指導
- ・衛生管理 などなど

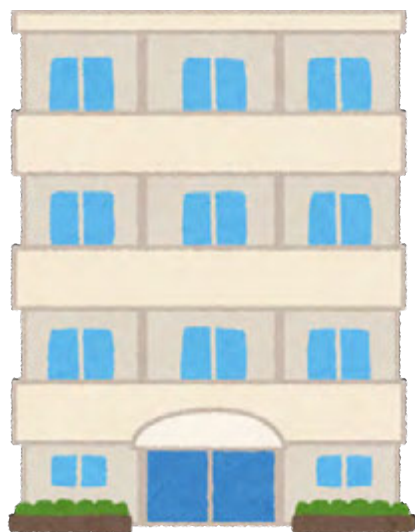


ペット葬祭

ペット保険



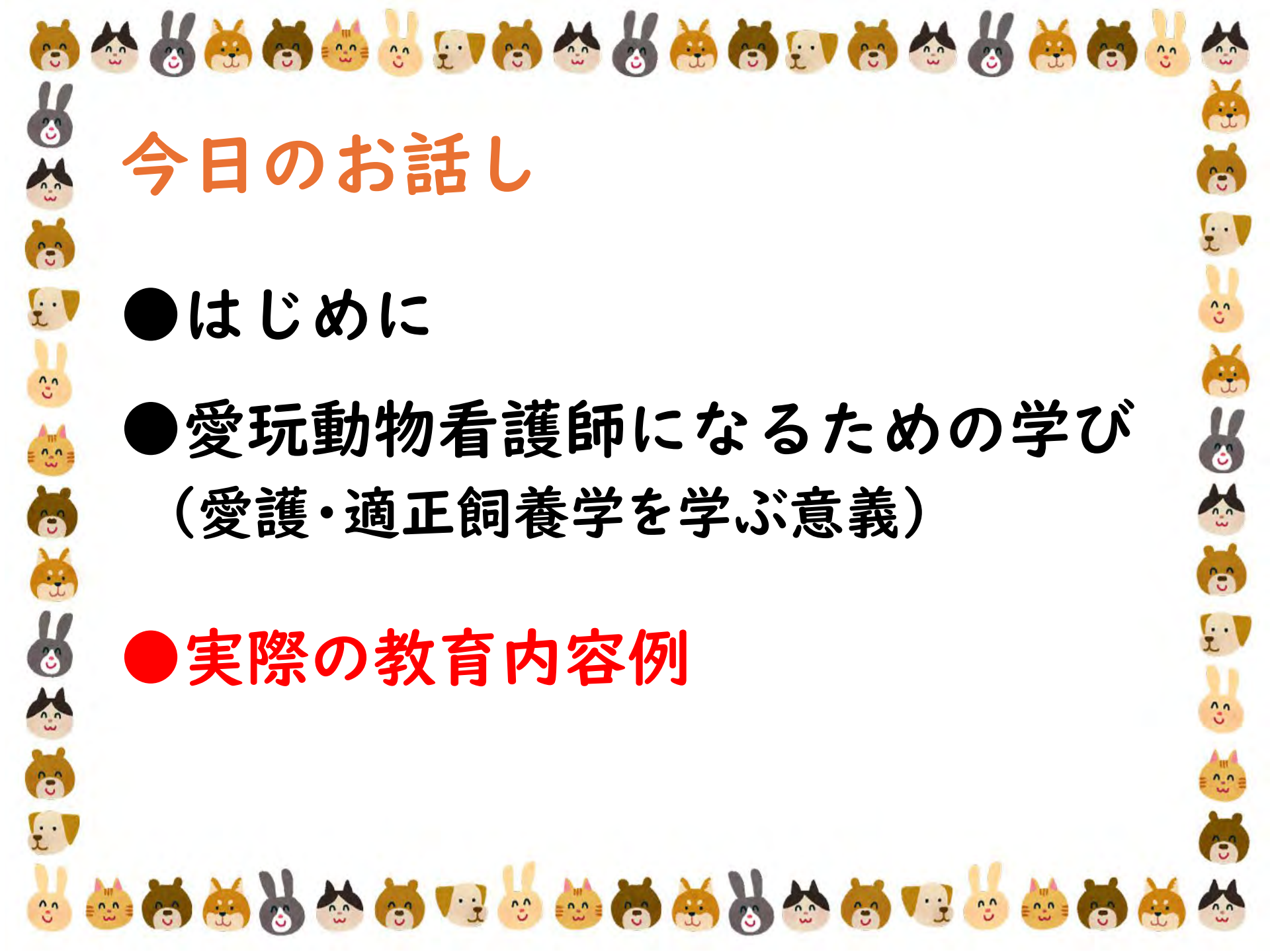
ペット可のマンション



ペット用品メーカー



関連サービス



今日のお話し

●はじめに

●愛玩動物看護師になるための学び
(愛護・適正飼養学を学ぶ意義)

●実際の教育内容例

実際の教育内容例

愛玩動物看護師カリキュラム等検討会報告書

1. 基礎動物学

生命倫理・動物福祉
動物形態機能学
動物繁殖学
動物行動学
動物栄養学
比較動物学
動物看護関連法規
動物愛護・適正飼養関連法規

2. 基礎動物看護学

動物看護学概論
動物病理学
動物薬理学
動物感染症学
公衆衛生学

4. 愛護・適正飼養学

愛玩動物学
人と動物の関係学
適正飼養指導論
動物生活環境学
ペット関連産業概論

3. 臨床動物看護学

動物内科看護学
動物外科看護学
動物臨床看護学総論
動物臨床看護学各論
動物臨床検査学
動物医療コミュニケーション

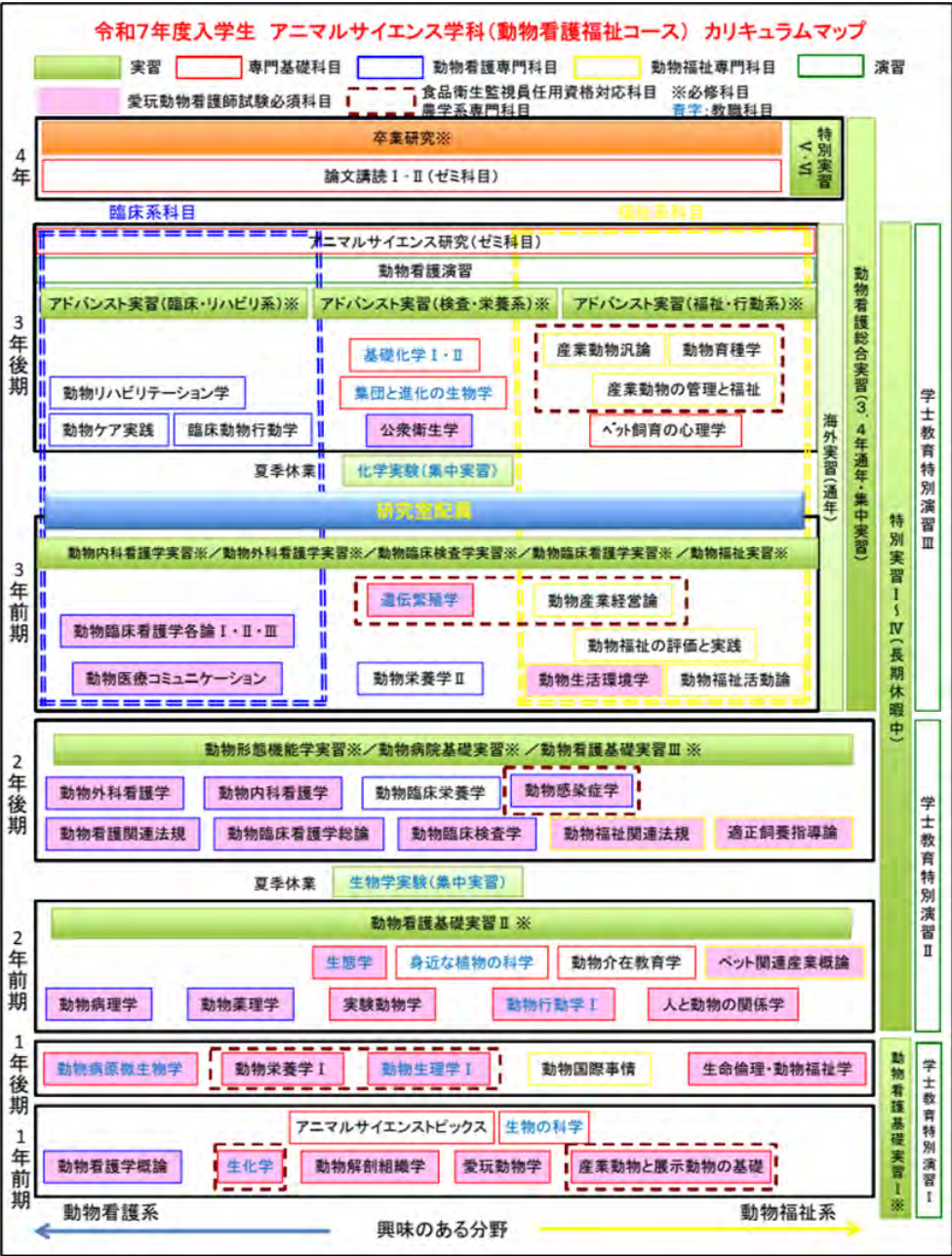
5. 実習

動物形態機能学実習
動物内科看護学実習
動物臨床検査学実習
動物外科看護学実習
臨床看護学実習
動物愛護・適正飼養実習
動物看護総合実習

実際の教育内容例



帝京科学大学千住キャンパス 動物看護福祉コース



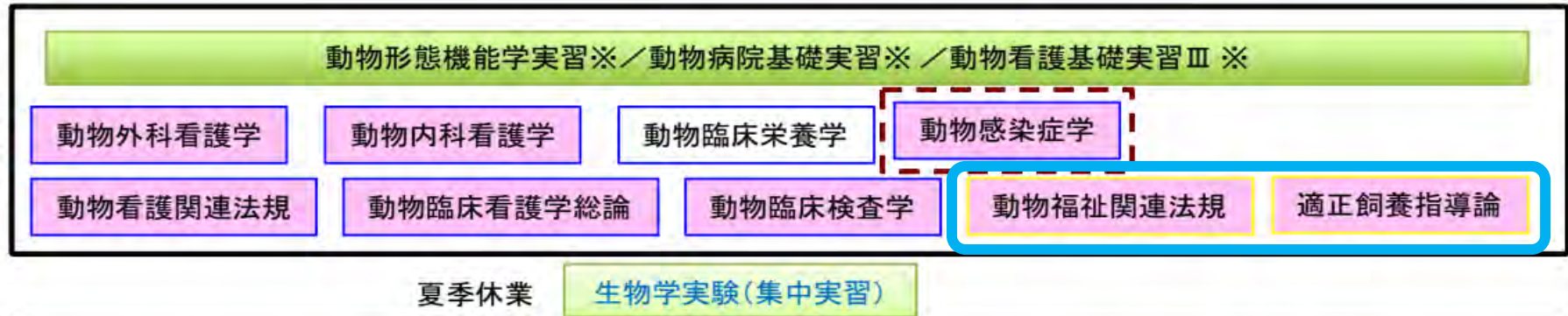
1年生



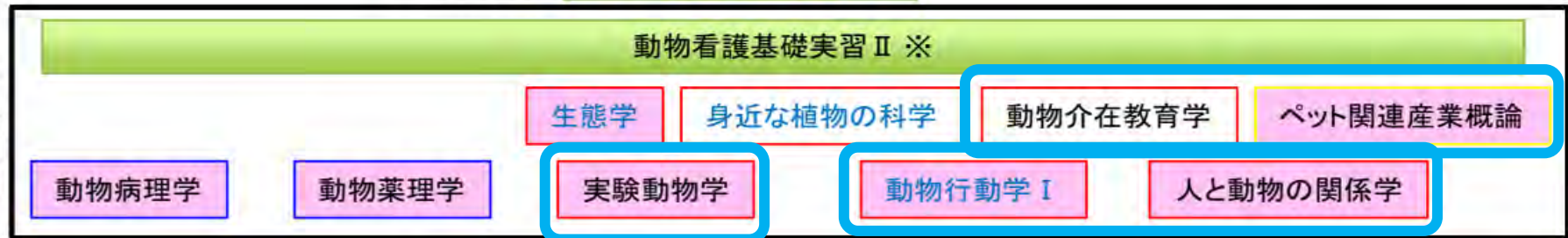
- 生命倫理・動物福祉学
- 愛玩動物学
- 産業動物と展示動物の基礎

2年生

2
年
後
期



2
年
前
期



●実験動物学

●動物行動学

●人と動物の関係学

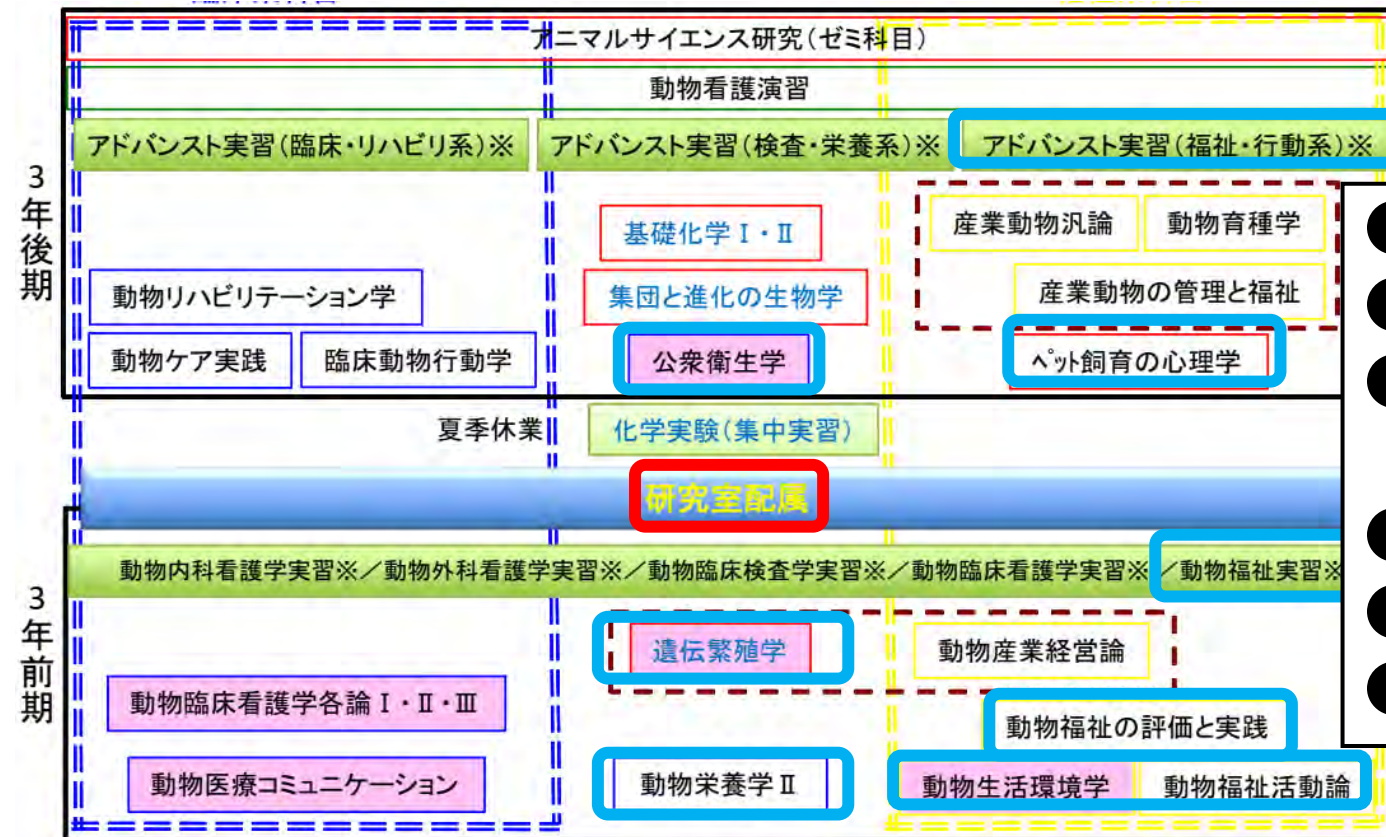
●動物福祉関連法規

●適正飼養指導論

●動物介在教育学

●ペット関連産業概論

3年生



- 遺伝繁殖学
- 動物栄養学Ⅱ
- 動物福祉の評価と実践
- 動物生活環境学
- 動物福祉活動論
- 動物福祉実習



- 公衆衛生学
- ペット飼育の心理学
- アドバンスト実習

実際の教育内容例



人と動物の新しい関係をめざす

東京西キャンパスの動物看護科学コースでは、
愛玩動物看護師資格に必要な科目に加え、これまでの3コースの科目も選択できます。

また、犬猫以外の動物種についても学び、
動物病院だけでなく、野生動物の保護や展示動物の適正飼養など、
環境省分野での活躍が期待できる人材育成をめざします。

New!

動物看護科学コース

※2026年度専門科目カリキュラム（アニマルサイエンス学科 動物看護科学コース）を基に記載しています。
今後変更が生じる場合があります

【3年次（必須科目）】

動物外科看護学実習

手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、愛玩動物看護師として必要な知識について、実際の器具などに触れながら、その技術について、さまざまな動物種に対する対応の違いも含めて学びます。

【3年次】

動物愛護・適正飼養実習

動物のボディランゲージや動物の行動観察を行うことで、行動の調査法や、ストレス状態を評価することを学びます。また、施設見学を行うことで動物福祉に基づく適正な飼育方法について考える機会を持ちます。



既存の3コースの科目も選択可能

【アニマルサイエンスコース】 動物園動物飼育展示論

動物園の歴史や役割、動物たちを取り巻く現状を学びます。さらに実際の飼育舎や展示場を参考に、動物の基本的な管理方法や、来園者に「伝わる」展示手法・デザインについても考察し、意見を交わしながら理解を深めます。



【アニマルセラピーコース】 アニマルセラピー概論

動物介在療法など、動物が関わるサービス（AAS）の定義や国際基準、現状を学びます。動物の効果や人との関係性に関する研究を通じて、AASの理解を深め、効果に影響する要因について自ら考察する力を養います。



【野生動物コース】 水生哺乳類学

海の見張り番とも呼ばれる水生哺乳類の行動や暮らしを、生態系における役割とともに学びます。高次捕食者として海洋生態系に大きな影響を与える彼らの存在を、行動生態学の視点から理解していきます。



帝京科学大学千住キャンパス 動物看護科学コース（新設）



愛玩動物看護師

One Health One Welfare
を实践する新しい国家資格

農林水産省

獣医療

環境省

動物福祉・愛護

様々な人と動物にかかわる専門職

ご清聴ありがとうございました

